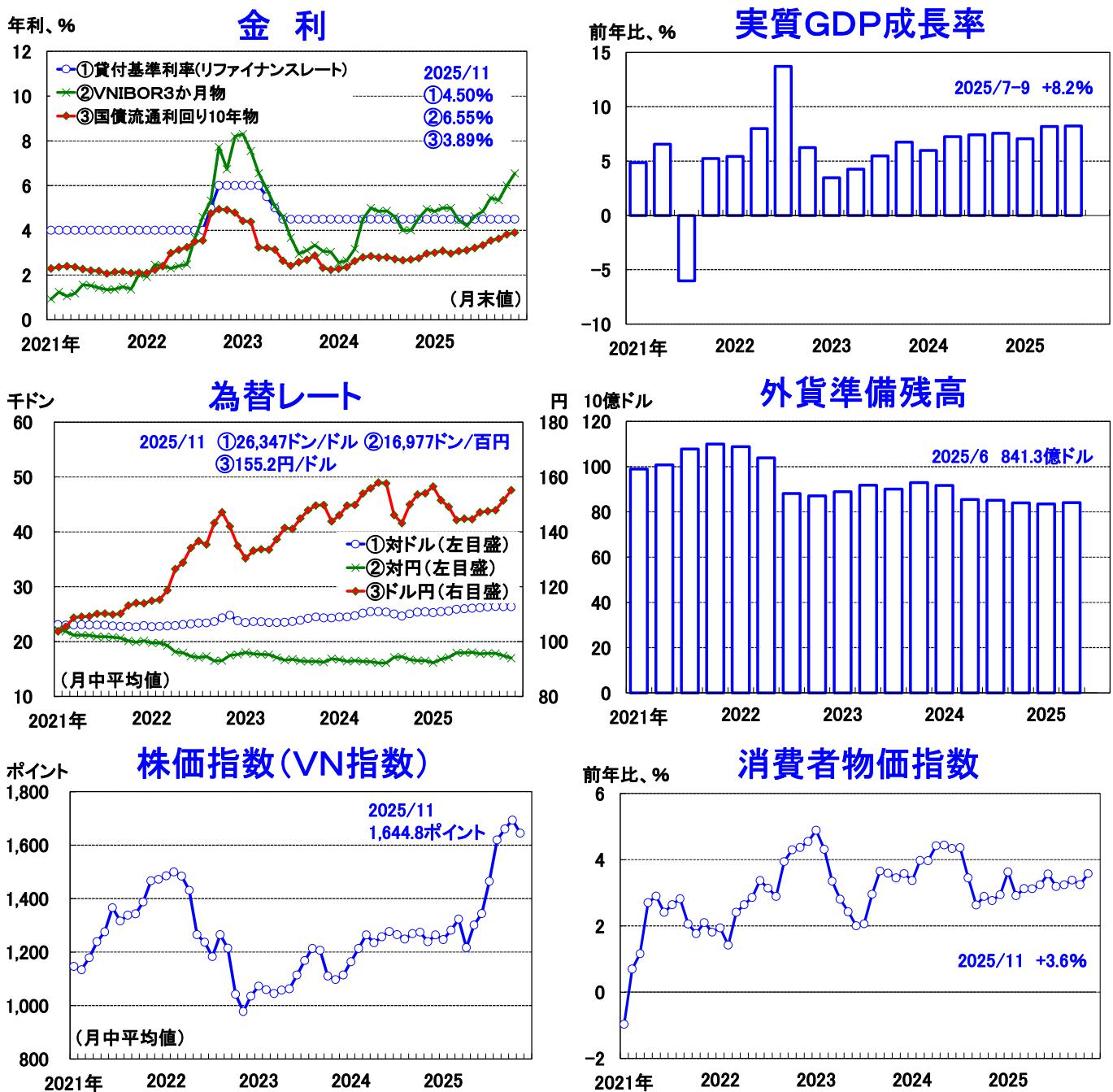


グラフで見るベトナム経済 2025年12月号(No. 191)

ベトナムの景気は緩やかに回復している。11月の指標をみると、鉱工業生産は電子製品・コンピューター・光学製品の増産などを背景に、前年比+10.8%と、3か月連続で2桁増となった。また、輸出は同+15.1%と底堅く推移した。さらに、海外向けの新規受注の増加などを受けて、製造業PMIは53.8(前月54.5)と、2か月連続で中立水準(50)を大きく上回り、製造業の景況感が引き続き良好であることが示された。もっとも、宿泊・飲食消費の減速などから、個人消費の動きを示す小売売上高は前年比+7.1%と、2か月連続で増勢が弱まった。

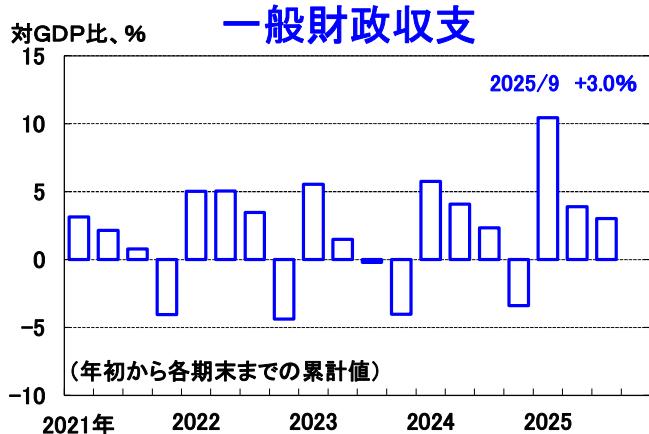
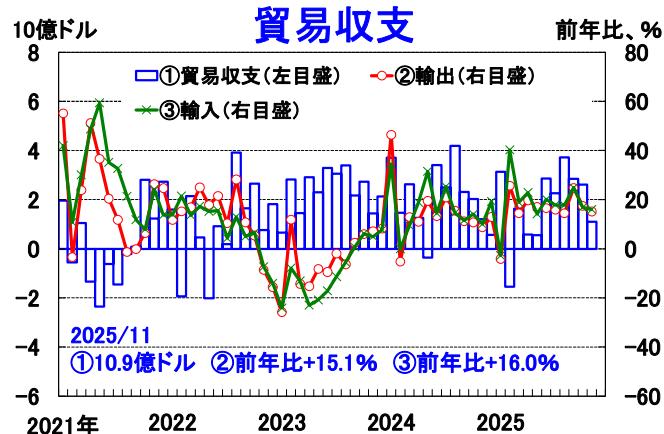
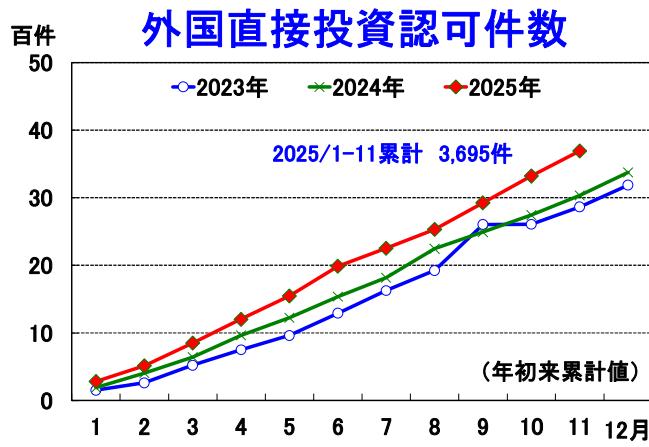
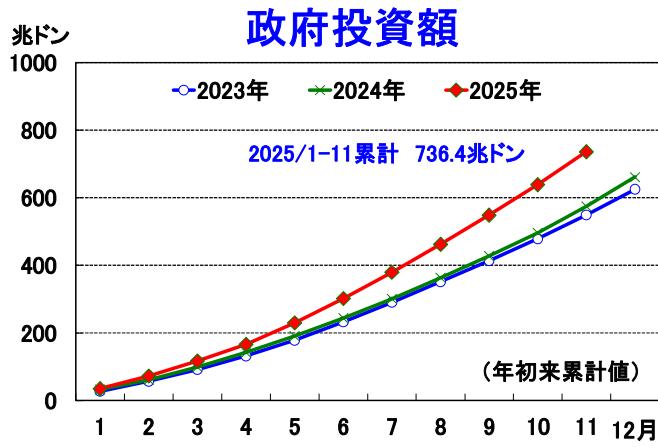
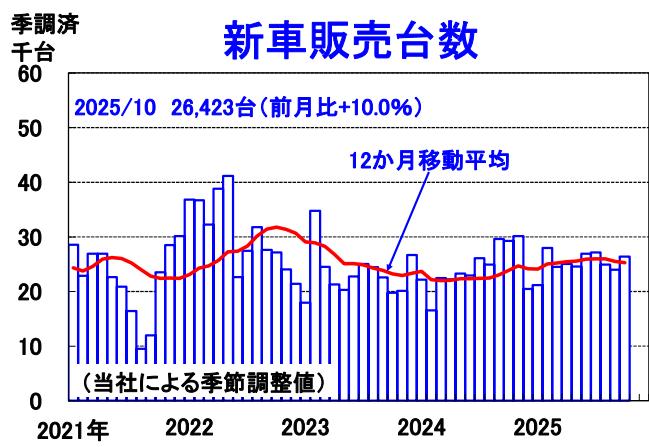
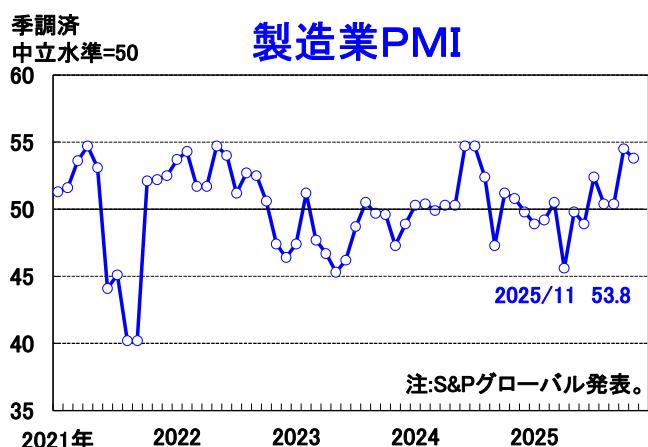
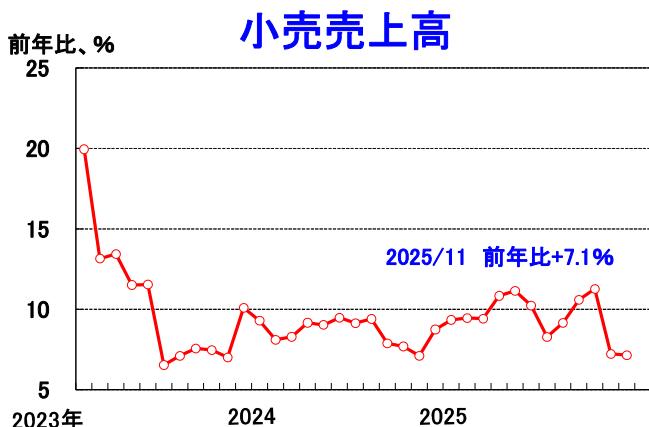
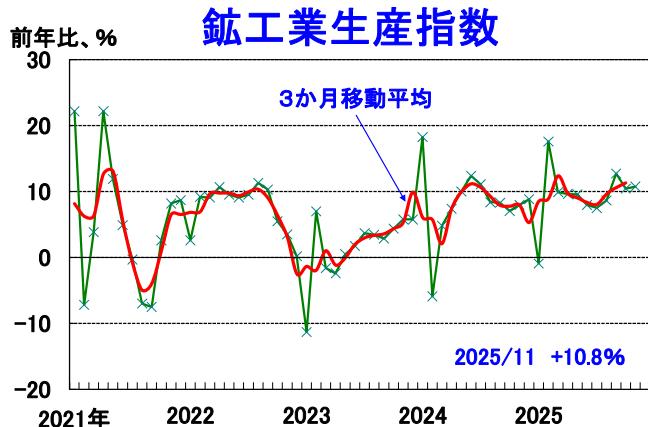
指標 判断 結果	【足元の景気判断】				
	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
	↑	↑	↓	↑	↑

(注)矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) ベトナム国家銀行 (S.B.V.)、ベトナム統計総局 (G.S.O.)、C.E.I.C.、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。